

～学習や行動面で個別の支援が必要なお子さんのために～

通級指導教室のご案内

－島原市立第四小学校－



通級指導教室とは、個々の子どもに応じて支援していく教室です

現在通常の学級に在籍し、学習面や行動面で個別の支援が必要なお子さんを対象としています。

たとえば、次のような例が考えられます。

行動面で

- 集団行動がとりにくい。
- 集中して話を聞くことが苦手。
- 同じ注意をしても行動が改まらない。
- 友達とのトラブルが多い。
- 少しのことで怒ったり、パニックをおこしたりしがちである。など

学習面で

- 聞き違いや聞き漏らしが多い。
- 思いつくままに発言し、筋道の通った話をすることが難しい。
- 本読みはよくできるが、漢字など特定の学習内容が苦手。
- 計算はよくできるが、読み書きなど特定の学習が苦手。など



通級指導及び指導時間について

○決められた時間に、在籍している学級を離れて、通級指導教室（第四小では「まなびの教室」と呼んでいます）で個別の支援を受けます。本人にあった時間を相談のうえ設定します。（1回の指導時間は45分間）



指導は個別支援が中心です

- その子に応じた個別支援が基本です。個に応じた支援内容で楽しく学習をします。
- 必要に応じて小グループを組むこともあります。
- 通級指導教室（まなびの教室）での支援内容や在籍学級で気をつけてほしいことなどは、在籍学級の担任や保護者と連絡や相談をしながら支援を進めていきます。
- 教育相談（教育の悩み等）を行います。



お子さんのことで心配なことがありましたら、
教育相談を行います。気軽に、ご相談ください。

○教育相談を希望される方は、下記用紙を担任に、ご提出ください。または、学校（特別支援コーディネーター宮本）まで電話でお申し込みください。
TEL 0957-62-2410

※一次締め切りを9月29日（金）とします。それ以降も、随時受け付けていますので、気軽にご相談ください。

切り取り線

☆教育相談を希望します。

（　　）年（　　）組

児童名（　　）



第四小学校の特別支援教育

子どもたちには、それぞれ個性があり成長の仕方も一人一人違います。その子その子に寄り添い、適切な支援をすることで、どの子も健やかに成長し、その可能性を最大限に伸ばしていくことができます。第四小学校では、いろいろな教育の場を用意して、その成長を支えています。

通常学級での指導

通常学級においてもすべての子どもたちが効果的に学習できるように、教材を視覚化したり学習のルールを明確化したりしています。(ユニバーサルデザイン)

少人数指導やティームティーチング、個別指導など必要に応じて指導体制を工夫しています。



特別支援学級での指導

基本的に特別支援学級で学習します。一人一人に丁寧に関わり支援していきます。発達段階や子どもたちの状態を見ながら、いろいろな工夫をして、きめの細かいオーダーメイドの教育活動をするのが特徴です。教科等によっては通常学級で交流及び共同学習をすることもあります。給食の時間もほとんど通常学級で過ごしています。

なかよし学級

静かな環境で心を安定させ、落ち着いて学習していきます。



たんぽぽ学級

個に合わせてスローステップで、無理のないように学習を進めていきます。



ちょっと気になることはありますか？



実態把握

目に見える困難の背景にあるもの



子どもは「がんばっているのにできない。」「自分だけが怒られる。」…という気持ちから、自信をなくしたり、どうしていいか分からなくなったりしていることがあります。子どもの実態を把握し、子どもにとってできるだけ好ましい学び方を考え、個別の教育支援計画を立てて支援していきます。

支援の形

誰もが学びやすく分かりやすい授業を目指します。少人数指導、複数体制指導など方法を工夫したり、必要に応じて個別指導をしたりします。

週1~2時間、通級指導教室で個に応じた指導、支援をします。

通常学級

通級指導教室 (まなびの教室)

特別支援学級

なかよし学級 (情緒)
たんぽぽ学級 (知的)

少人数学級で、個に合った教育内容 (教育課程) を編成し、教育活動を工夫します。交流学級との交流及び共同学習を実施し、互いに学び合う機会をつくっています。

このようなことは、幼い子どもなら誰にでもあることです。ただし、その状態がきつかったり頻繁だったりすると…

本人も周りも困る…

そして…

本人が一番つらい

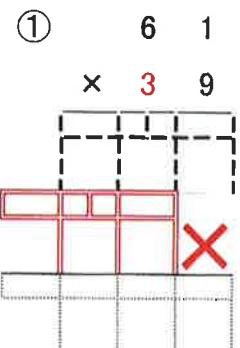
だから…

適切な支援が必要



早く支援することで早く改善すると言われています。

支援の工夫



子どもに「分かった!」「できた!」そして「学校が楽しい!」と言ってもらえるように、子どもがもっているよさや可能性を生かして、個に応じた支援方法を工夫します。